

2021年5月 24日

日進市議会議員 武田 治敏 様

紹介議員

坂林 たくみ
舟橋 よしえ
山田 久美

請願団体 日進市平和行進実行委員会

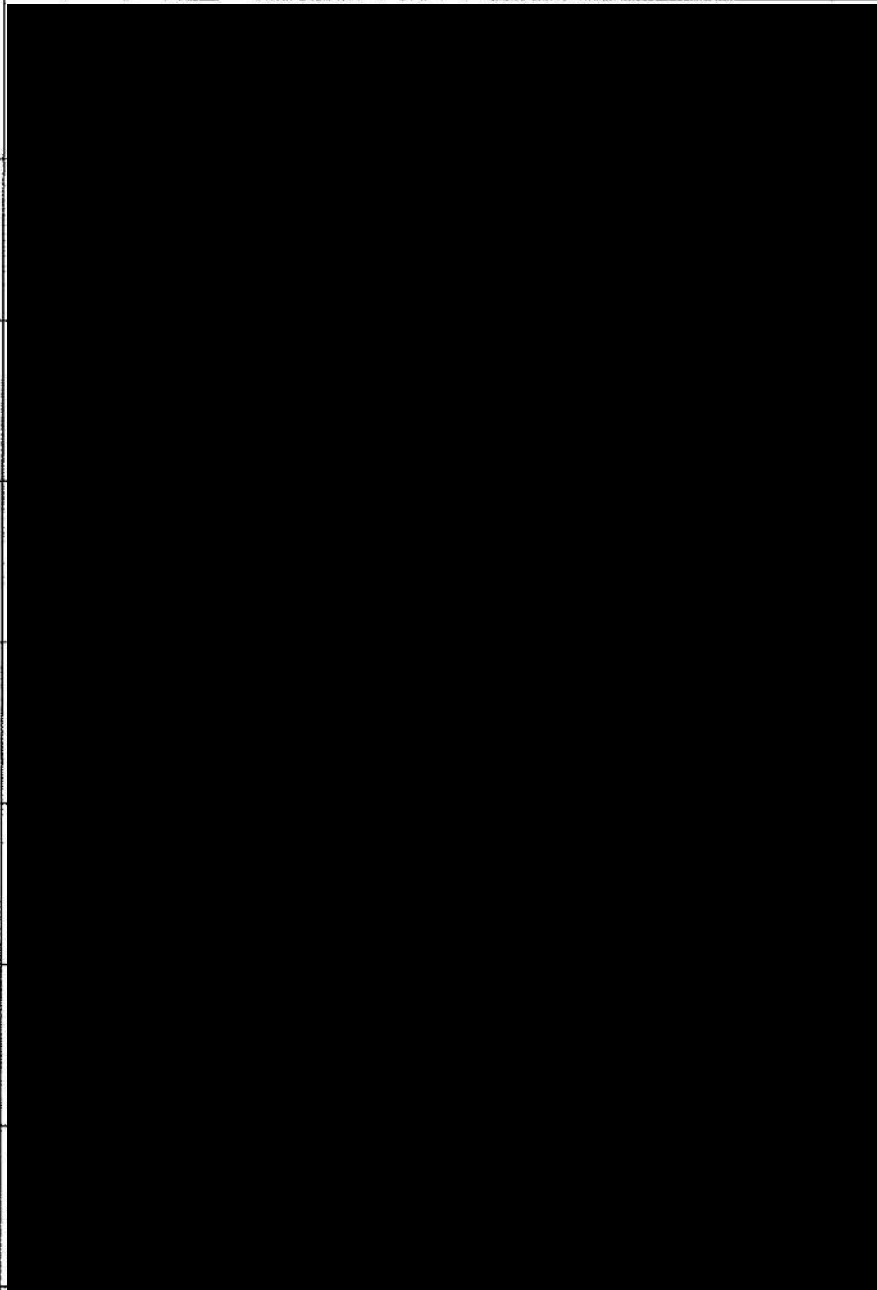
核兵器禁止条約に日本政府の署名と批准を求める請願書

【請願の趣旨】2021年1月22日、国際法史上初めて核兵器を違法なものとした核兵器禁止条約がついに発効した。核兵器禁止条約は2017年7月7日の国連総会で国連加盟国の約3分の2にあたる122カ国の賛成で採択された。同条約は第1条において、核兵器の「開発、実験、生産、製造」及び「保有、貯蔵」、さらにその「使用」と「使用の威嚇」を禁止し、条約締約国に対し「自国の領域または自国の管轄もしくは管理の下にあるいかなる場所においても、核兵器または核爆発装置を配置し、設置し、または配備すること」を禁止している。同条約は2021年2月5日現在52カ国が批准し今後も増えていく見込みである。日本は唯一の戦争被爆国であり、日本政府が批准すれば核兵器禁止の国際世論を大きく高めることになる。また日進市議会も1995年に非核平和都市宣言を全会一致で採択している。核兵器のない世界を望む日本の原爆被爆者をはじめとする国内外の広範な世論に応じて、日本政府は率先して同条約に署名し批准するべきである。よって日進市議会に対して以下の通り請願する。

【請願事項】政府に対し、核兵器禁止条約に署名し、批准するよう求める意見書を提出すること。

請願 第 1 号
受理 令和 3年5月24日
受付 令和 3年5月24日
日進市議会事務局

請願者署名簿

氏 名	住 所
若尾 真理子	
吉岡 正明	
水野 妙子	
池田 義憲	
川島 小恵子	
基 優子	
棚瀬 一博	
片岡 拓一	

【参考】

核兵器禁止条約への署名と批准を求める意見書（案）

平成 29 年 7 月に、国際法史上初めての核兵器の開発、使用を禁じた核兵器禁止条約が、国連において 122 か国の賛成で採択された。同条約の採択は、長年の被爆者の悲願である核兵器の全面的な「禁止」が実ったものであり、人類史上の快挙として、歓迎すべきことである。この条約は採択後、50 か国の批准をもって発効することとなっているが今年、令和 3 年 1 月 22 日に 50 か国が批准しついに発効した。

日進市は戦後 50 年の平成 7 年に議会の全会一致で「非核平和都市」宣言を行っている。また日進市長も参加する平和首長会議は、平成 29 年 8 月の第 8 回総会において「核兵器禁止条約の早期発効を求める特別決議」を可決するなど、核兵器のない世界を望む声は大きく高まっている。

それだけに唯一の戦争被爆国である日本が核兵器禁止条約への参加を検討する意思を表明し、核兵器のない平和な世界の実現に向けて、イニシアチブを発揮することが強く求められているところである。

よって本議会は、国に対し、核兵器禁止条約への署名と批准に向けた建設的な議論を進めることを要望する。

以上のとおり、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

令和 3 年 月 日

愛知県日進市議会議長 武田治敏

提出先
衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
外務大臣

2021年5月24日

日進市議会議長

武田治敏 様

日進市平和行進実行委員会

代表 若尾真理子

「核兵器禁止条約に日本政府の署名と批准を

求める請願書」の賛同署名 770 筆を添付します